

2010. 7. 1



集合包装用シンボル 表記ガイドライン

2010年7月

はじめに

この「集合包装用シンボル表記ガイドライン」は、2010年4月から完全移行された、GTIN対応の集合包装へのシンボル(バーコード)表記についてのガイドラインを取りまとめました。

ガイドラインに沿ったシンボル(バーコード)表記をお願い致します。

当面、新ガイドラインへの適用期限を設けませんが、新商品・企画変更等の内箱・外箱の切り換えに合わせて、行なって下さい。

目 次

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 集合包装(ボール・ケース)のシンボル表記方法 | ……………P. 2 |
| 2. 内箱用ITFと単品用JANの表記 | ……………P. 3 |
| 3. 内箱用JANと単品用JANの表記 | ……………P. 4 |
| 4. ケース用ITFと単品用JANの表記 | ……………P. 5 |
| 5. ケース用JANと単品用JANの表記 | ……………P. 6 |

① 集合包装(ボール・ケース)のシンボル表記方法

(1) JANシンボル規格(13桁)

内箱 外箱 (天・底面)	規格外		規格内								
	倍率	0.5	0.62	0.8	1.0	1.2	1.4	1.5	1.7	1.8	2.0
	バーコードの長さ	18.65	23.8	29.83	37.29	44.75	52.21	55.94	63.39	67.12	74.58
	バーコードの高さ	5.0	6.2	18.29	22.86	27.43	32.00	34.29	38.86	41.15	45.72
	利用用途	ボールペン	筆記用具	単品 内箱	単品 内箱		ケース (小)	ケース (中)	ケース (中)	ケース (大)	ケース (大)

(2) ITFシンボル規格(14桁)

内箱 外箱 (側面)	規格外		規格内									
	倍率	1.2	1.1	1.0	0.8	0.7	0.625	0.6	0.5	0.4	0.35	0.25
	バーコードの長さ	182.7	168.25	153.8	124.9	110.6	99.7	91.5	77.1	61.7	53.5	39.1
	バーコードの高さ	48.3	43.4	41.4	41.4	36.1	33.8	25	25.0	20.0	15.0	15.0
	利用用途			ケース (固定大)	ケース (固定中)	ケース (固定小)	ケース (両用)	ケース (良質大)	ケース (良質中)	ケース (良質小)		ボール 内箱

ケース (固定位置表記) ケース ボール

固定式スキャナ利用 ハンデイスキャナ利用

単品JAN (0.8/1.0倍)
4912345112323 「単品用」を明記

**ボール
併記例**

「集合包装(ボール)」
「内箱ITF」 0.25倍
 84912345112329 39.1mm
「内箱JAN」 1.0/0.8倍
 4912345223340 37.29/29.83mm

単品JAN (1.4~1.8倍)
4912345112323 「単品用」を明記

**ケース
併記例**

「集合包装(ケース)」
「ケースITF」 固定大 1.0倍 固定中 0.8倍 固定小 0.7倍
 14912345112329 固定小/右上大 0.625倍
「ケースJAN」 1.4~2.0倍 (ケースITFの上部)
 4911223011257

※ ケースに表記する場合は、0.625倍以上を菓子業界推奨とする

※ ケースについては極力側面4ヶ所に表記

- ・ 長側4面には、右下固定位置に、(1.0/0.8/0.7/0.625倍)で表記する。
- ・ 短側2面への印字位置優先は「右下固定位置」⇒「右上段位置」⇒「別位置」

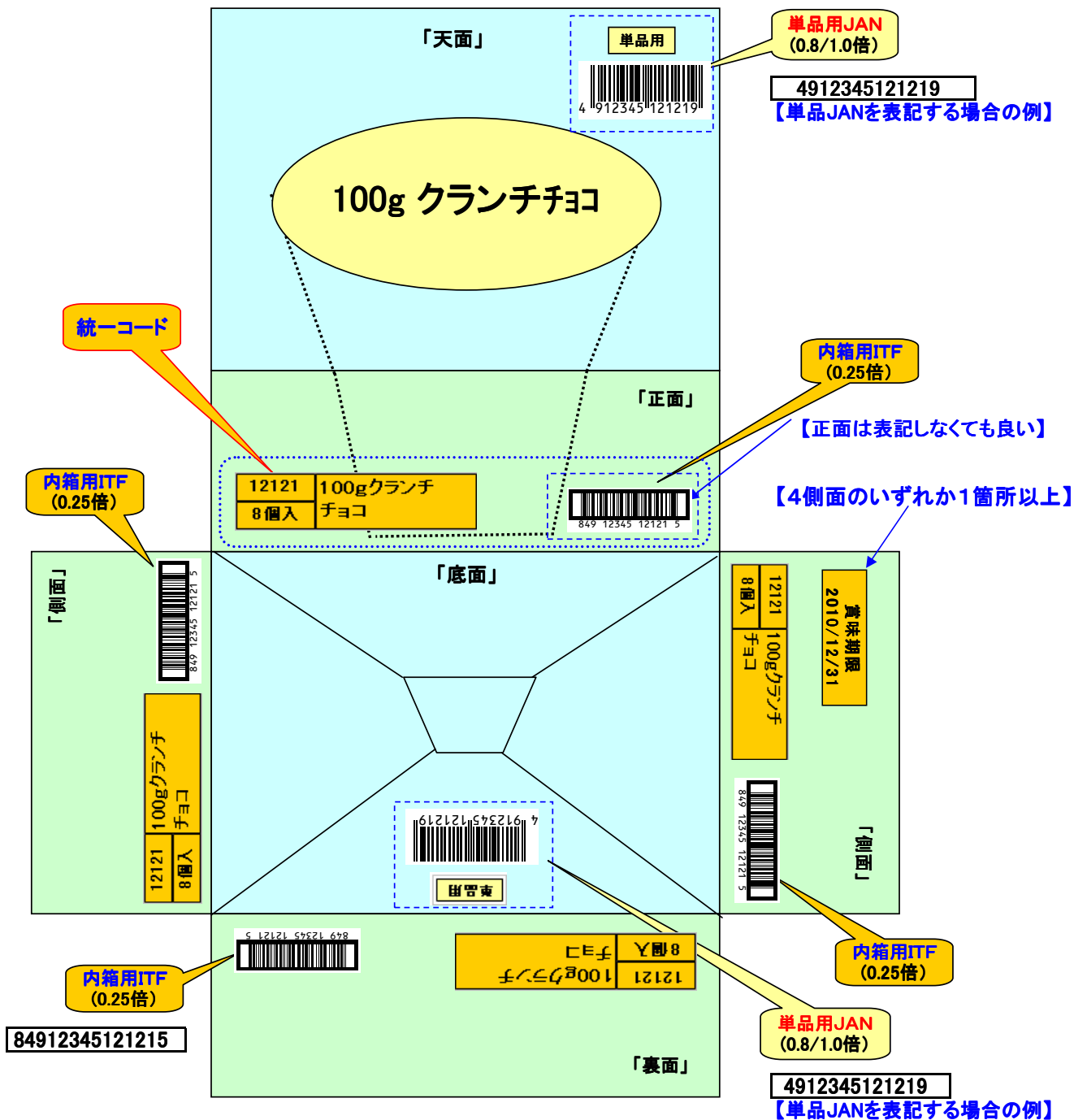
(3) 集合包装(ボール・ケース)表示原則

- ① 消費者に、直接、集合包装の形態にてPOSレジを通して販売する場合
単品JANアイテム **不一致型の集合包装(ボール・ケース)**のJANシンボルを表示する
- ② 消費者に、直接、集合包装の形態にてPOSレジを通して販売しない場合
単品JANアイテム **一致型の集合包装(ボール・ケース)**用ITFシンボルを表示する

但し、流通現場では、現在、単品JANで入庫検品を行なっている場合が多い為、
単品JANシンボルの併記を可能とする
もし、表示する場合は、単品用JANを「天面(または底面)」に、「単品用」と明記して表示する

【 ② 内箱用ITFと単品用JANの表記 】

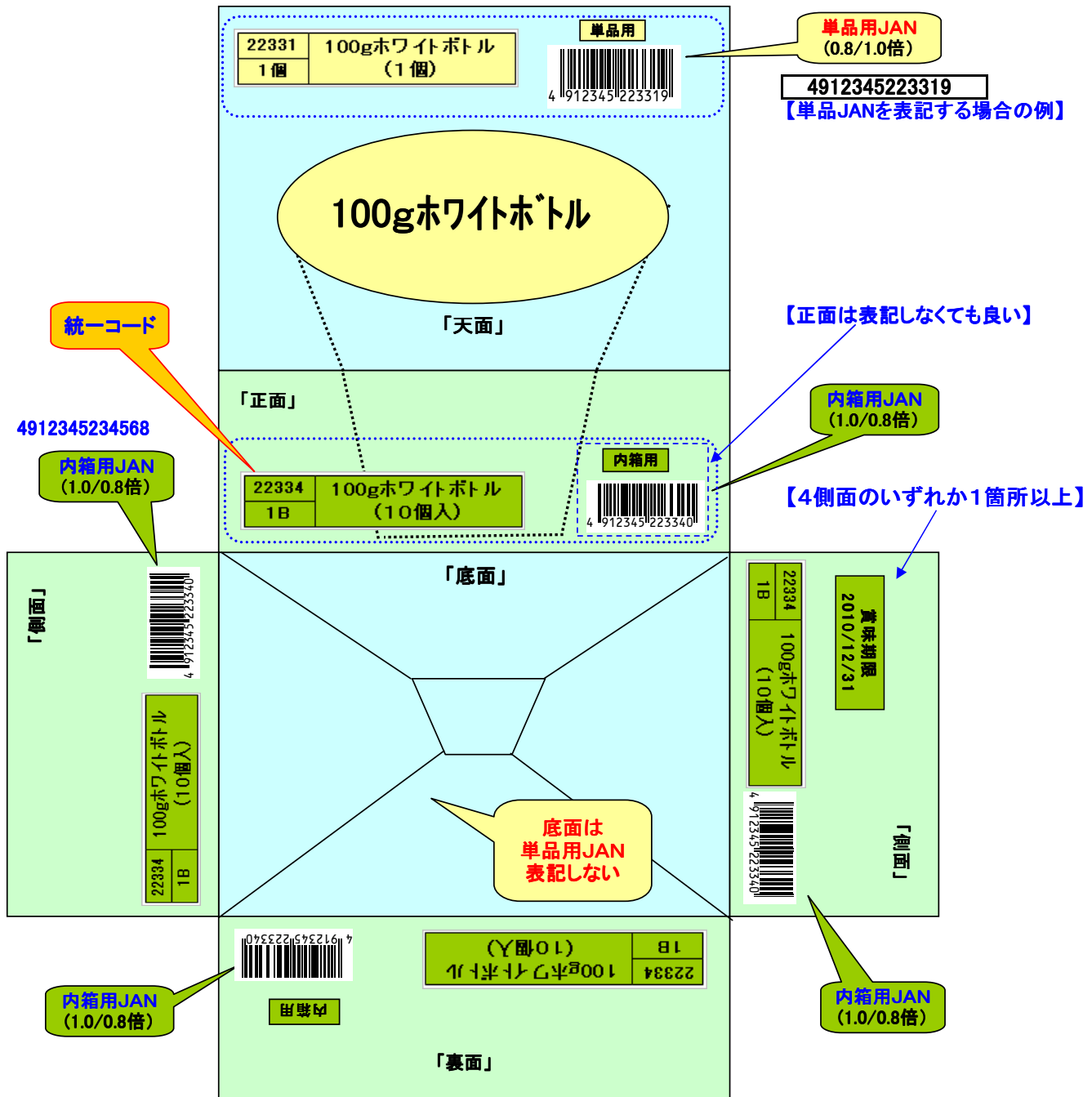
※ 集合包装の形態(ボール)で直接消費者にPOSレジを通して販売しない場合



- ① 側面に、内箱用ITFを表記する。[ITF 0.25倍] (正面は表記しなくても良い)
- ② 単品JANを表記する場合は、「天面」(または「底面」)に表記する。「単品用」と明記する

【 ③ 内箱用JANと単品用JANの表記 】

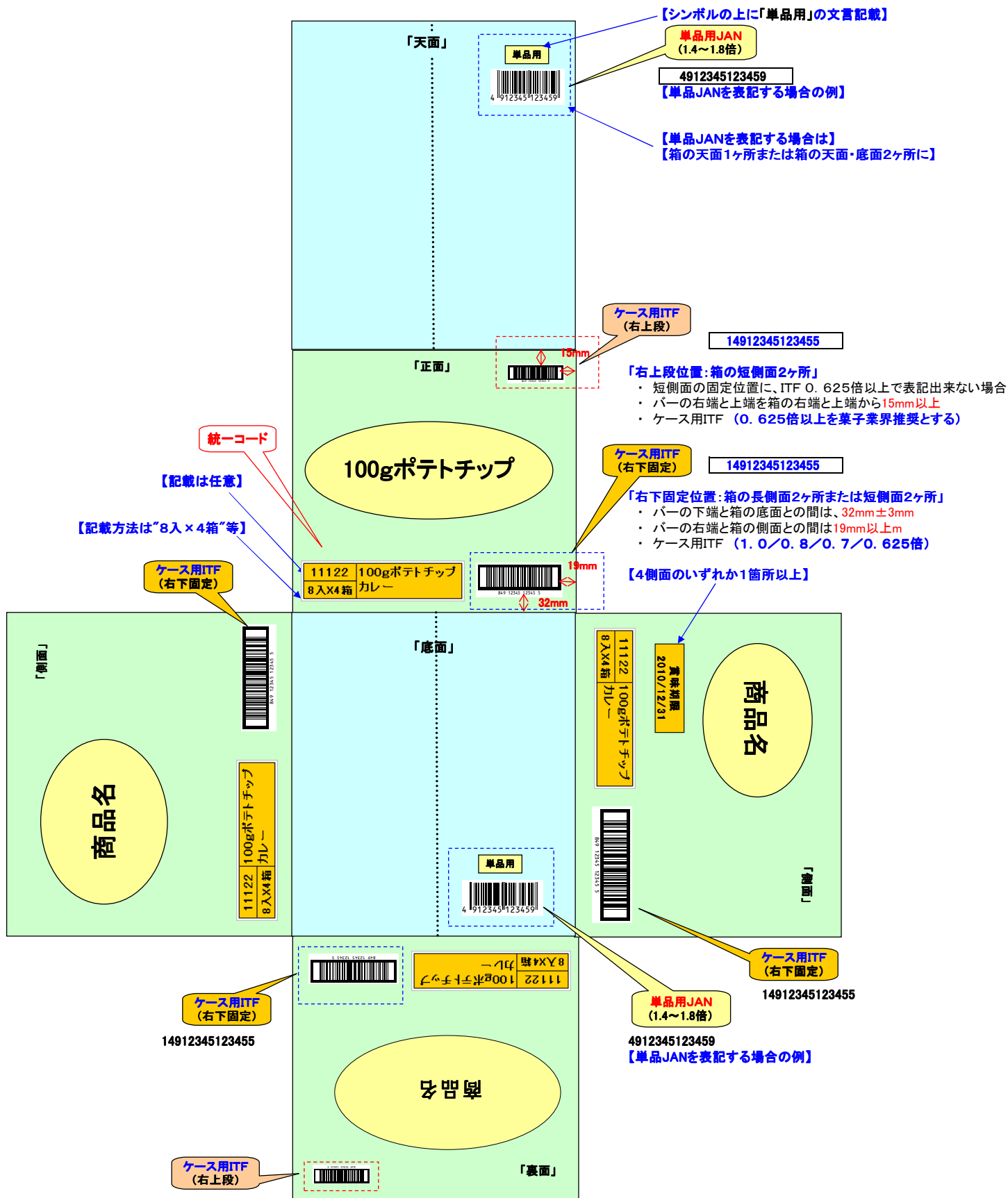
※ 集合包装の形態(ボール)で直接消費者にPOSレジを通して販売する場合



- ① 側面に、内箱用JANを表記する。[JAN 1.0倍] (正面は表記しなくても良い)
- ② 単品JANを表記する場合は、「天面」のみに表記する。「単品用」と明記する
(「底面」は、単品とボールの読み取り間違いを発生させるので、表記しない)

【 ④ ケース用ITFと単品用JANの表記 】

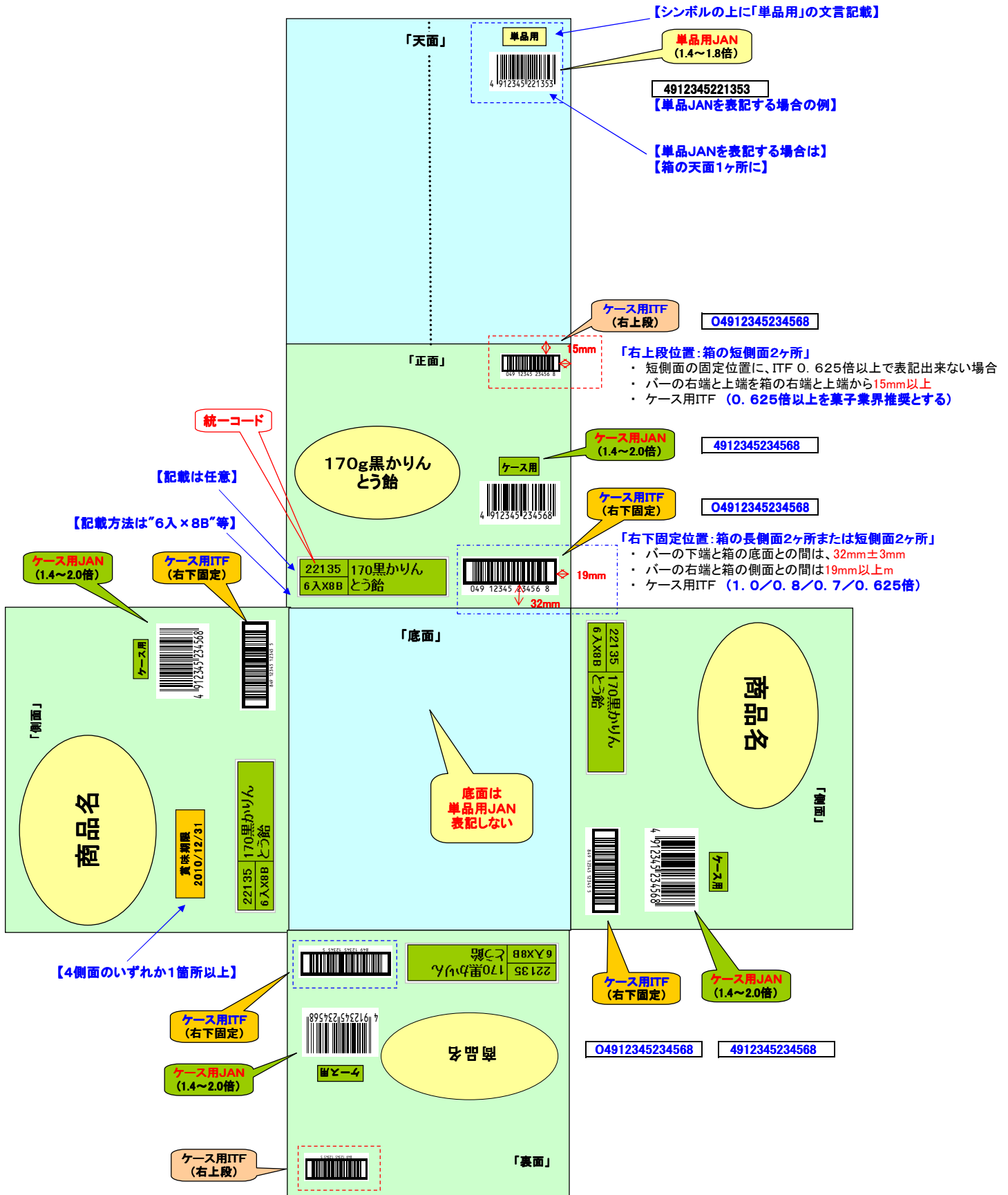
※ 集合包装の形態(ケース)で直接消費者にPOSレジを通して販売しない場合



- ① 外箱用ITFは、極力、4面に表記する
 - ・ 長側2面には、右下固定位置(下端:32mm、右端:19mm)に、(1.0/0.8/0.7/0.625倍)で表記する。
 - ・ 短側2面には、右下固定位置(下端:32mm、右端:19mm)に、(1.0/0.8/0.7/0.625倍)で表記出来ない場合は、短側面右上段位置(上端:15mm、右端:15mm)に、(0.625倍以上)で表記する
 - ・ 短側2面への印字位置優先順位 (菓子業界推奨) (「右下固定位置」⇒「右上段位置」⇒「フリー位置」とする)
- ② 単品JANを表記する場合は、「天面」(または「底面」)に表記する。(単品JAN 1.4~1.8倍)

【 ⑤ ケース用JANと単品用JANの表記 】

※ 集合包装の形態(ケース)で直接消費者にPOSレジを通して販売する場合



① 外箱用ITFは、極力、4面に表記する

- 長側面には、右下固定位置(下端:32mm、右端:19mm)に、(1.0/0.8/0.7/0.625倍)で表記する。
- 短側面には、右下固定位置(下端:32mm、右端:19mm)に、(1.0/0.8/0.7/0.625倍)で表記出来ない場合は、短側面右上段位置(上端:15mm、右端:15mm)に、(0.625倍以上)で表記する
- 短側面2面への印字位置優先順位 (菓子業界推奨) (「右下固定位置」⇒「右上段位置」⇒「フリー位置」とする)

② ケース用JANは、ケース用ITFの上位位置に表記する (ケースJAN 1.4~2.0倍)

③ 単品JANを表記する場合は、「天面」のみに表記する。(単品JAN 1.4~1.8倍)

(「底面」は、単品とケースの読み取り間違いを発生させるので、表記しない)